

2012年8月27日

東日本旅客鉄道株式会社

総合防災訓練の実施について

JR東日本では、9月1日の「防災の日」を中心に、総合防災訓練を実施します。

総合防災訓練では、震度7の大地震が発生したとの想定で、救助救命活動などの初動訓練を本社、支社、現業機関が連携して実施します。

訓練は以下の内容を中心に実施します。

- ・本社及び各支社等における対策本部の設置・運営訓練
- ・社員及びその家族の安否確認訓練
- ・各現業機関における実働訓練（救助救命訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練等）

自治体等と連携した訓練も実施します。

訓練は以下の要領で行います。

1 日 時

2012年9月1日（土）を中心とし、各支社にて設定

2 訓練の想定

本社および東京、横浜、八王子、大宮、千葉（以下、東京圏）の各支社においては、対策本部の設置・運営訓練を行います。訓練は「7時00分に東京湾北部を震源とするM7.3（最大震度7）の地震が発生し、東京圏で全面的に運転中止となり、列車脱線や駅舎一部倒壊により多数の人的被害が生じている」という想定で行います。また、一部の駅においては、首都圏の路線が広範囲で長時間にわたり運転中止となる地震発生を想定し、駅に滞留したお客さまの対応訓練を行います。

東京圏以外の支社においては、各支社管内での大地震発生を想定した訓練を行います。

3 主な訓練内容

本社、各支社対策本部の設置・運営訓練

- ・発災直後、緊急対策本部を東京支社に設置し、初動対応訓練を行います。
- ・本社対策本部に関わる社員は、居住箇所に応じた段階的な本社ビルへの非常参集を行います。本社ビルの体制が整った段階で東京支社に設置した対策本部を本社に引き継ぎ、運営訓練を行います。
- ・東京圏各支社対策本部に関わる社員は、各支社ビルに非常参集を行います。体制が整った段階で、支社対策本部を設置し、緊急対策本部からの引継ぎを受け、運営訓練を行います。
- ・運営訓練では、本社対策本部と支社対策本部との間で、メール、電話等多様な手段を使用して被災状況の情報伝達や救助派遣指示等を行います。

安否確認訓練

- ・全社員を対象とし、社員及びその家族の安否確認訓練を実施します。

非常参集訓練

- ・本社、支社、現業機関の社員が、勤務箇所や最寄り駅等の予め定めた箇所へ非常参集を行います。

救助救命等の実働訓練

- ・非常参集した社員を被災現場に派遣する想定で、お客さまの避難誘導、救助救命、初期消火等の実働訓練を実施します。また、自治体等と連携した訓練も実施します。

駅前滞留者対応訓練

- ・駅に滞留したお客さまを一時滞在施設にご案内する訓練を実施します。

4 主な訓練の実施箇所

各支社において、実働訓練を実施します。詳細は別紙をご参照ください。

2012年度総合防災訓練の主な実施箇所

支社	実施箇所	日時	参加数	訓練内容
東京	東京支社管内 全般	9月1日(土) 7:00～13:00 9月4日(火) 7:00～10:00	約2,000人	東京湾北部を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、対策本部の設置・運営、現場と連動した情報伝達訓練を行うほか、非常参集及び社員の安否確認訓練を実施します。
	目黒駅	9月1日(土) 10:00～12:00	約100人	東京都・目黒区合同主催で、東京湾北部を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、列車脱線等の被害が発生、首都圏全域が広範囲かつ長時間にわたり運休が見込まれる状況で、駅構内に発生した駅前滞留者を、自治体と連携して一時滞在施設へ誘導する訓練を実施します。
横浜	横浜支社管内 全般	9月1日(土) 7:00～12:30	約150人	東京湾北部を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、安否報告訓練、救助派遣訓練並びに支社対策本部の設置、運営、情報収集及び伝達訓練を実施します。
	東海道貨物線 横浜羽沢～大船間	9月1日(土) 11:00～13:00	約50人	東海道貨物線で釜台トンネルで走行中の列車が脱線、発煙したことを想定し、乗務員による初期消火訓練及びお客様の避難誘導訓練を実施します。
	鶴見線営業所構内	9月1日(土) 9:00～12:30	約170人	地震の影響により、弁天橋駅で列車進入中に倒壊した駅舎と衝突したことを想定し、船舶による救助派遣訓練を実施します。現地対策本部設置運営訓練、列車からの降車誘導訓練を実施します。また消防署指導による応急救護の実技訓練を実施します。
八王子	八王子支社管内 全般	9月1日(土) 7:00～13:00 9月4日(火) 7:00～10:00	約500人	東京湾北部を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、「安否確認システム」による安否報告訓練、支社対策本部設置訓練を1日に実施します。また、最寄り駅に参集する非常参集訓練を実施します。
	各現業機関	8月30日(木) ～9月5日(水)	約450人	地震発生時において各職場で発生しうる被害を想定し、対応及び役割分担について議論・再確認を行う机上訓練を実施します。併せて限られた社員で被災対応にあたる実働訓練を実施します。
大宮	大宮支社管内 全般	9月1日(土) 7:00～13:30	約100人	東京湾北部を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、防災訓練参加者は、地震の体感、テレビ・ラジオ等の報道や安否確認システムによるメールの受信等により情報を得たこととし、段階的に参集した少人数の社員のみで考え、かつ限られた設備のみで対応して自律的に行動する訓練を行います。
	浦和駅	9月1日(土) 8:00～9:20	約120人	さいたま市を震源とするM6.9(最大震度6弱)の地震が発生。浦和駅付近に多くの滞留者が発生していることを想定し、さいたま市と連携し、避難誘導訓練等を行い、混乱防止に向けた訓練を実施します。
	宇都宮駅	9月4日(火) 9:30～12:00	約120人	宇都宮市直下を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、救出救護訓練、避難誘導訓練等を実施します。また、地震発生に伴う火災発生を想定した消防訓練を併せて実施します。
高崎	高崎支社管内 全般	9月1日(土) 7:00～11:30	約60人	深谷断層系の埼玉県深谷付近を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、徒歩や時間差での参集訓練を実施します。支社対策本部運営訓練においては、各班間の連携及び情報の収集手段の確認を行います。また、ビルの停電を想定した、非常用発電機の動作状況と電力の供給状況の確認訓練を実施します。また、吹上～行田間の元荒川橋梁に異状があるとの想定から、熊谷地区指導センターへ調査派遣を要請し、支社対策本部と連携して対応にあたる訓練を実施します。
	高崎駅	9月13日(木) 9:15～11:30	約330人	高崎支社エリア内での地震発生を想定し、高崎駅共同防火・防災管理協議会が連携して、被災状況の把握、対応、報告、消防署への通報訓練、負傷者の救助・救命及び避難誘導を実施します。その他、応急救護訓練(搬送法・AED等)、エレベーター機器取扱い訓練、消火栓・消火器取扱い訓練、駅構内防火シャッター作動訓練、起震車体験訓練を実施します。
水戸	水戸支社管内 全般	9月1日(土) 7:00～12:00	約400人	茨城県沖を震源とするM8.0(最大震度6強)の地震発生を想定し、安否確認訓練、非常参集訓練等を実施します。また、被災状況を想定し、関係自治体及び消防署等の協力を得て、お客様の避難誘導訓練、救助・救命訓練を実施します。
	水戸地区	9月1日(土) 9:00～12:00	約80人	常磐線 磯原駅において、地震により駅舎が倒壊、怪我人が多数発生したことを想定し、消防機関と協力して、お客様の避難誘導訓練、救助・救命訓練を実施します。
	いわき地区	9月1日(土) 9:00～12:00	約60人	福島県いわき市(自治体)で実施される総合防災訓練に参加し、地震により駅舎が倒壊、怪我人が多数発生したことを想定し、お客様の避難誘導訓練、救命救助訓練を実施します。
千葉	千葉支社管内 全般	9月1日(土) 7:00～13:00 9月4日(火) 7:00～10:00	約900人	東京湾北部を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、支社社員を対象に支社対策本部設置運営、情報伝達訓練を実施します。また、全社員を対象とした安否確認及び非常参集訓練を実施します。
	錦糸町駅	9月3日(月) 10:00～12:00	約150人	錦糸町駅構内の電留線で、乗務員、駅社員によるお客様降車誘導訓練、指定広域避難場所までの避難誘導訓練及び消防署指導による救助・救命訓練を実施します。
	本八幡駅	9月1日(土) 10:00～10:30	約30人	九都県市合同主催で、市川市、他鉄道会社と連携を図り、駅前滞留者への情報提供及び駅前滞留者を一時滞在施設へ案内する訓練を実施します。
仙台	仙台支社管内 全般	9月1日(土) 9:00～12:00	約100人	仙台支社管内を震源とする震度6強以上の地震発生を想定し、救助・救命活動などの初動訓練、支社及び地区対策本部運営訓練、社員及び家族の安否確認訓練並びに非常参集訓練等を実施します。
	新幹線総合車両 センター	9月1日(土) 9:00～12:00	約150人	『地震発生により東北新幹線の列車が傾いた電柱と衝突しお客様のケガ人が多数発生した。』という想定で、警察・消防及びJR社員・グループ会社社員によるお客様の降車誘導救護訓練を実施します。
盛岡	盛岡支社管内 全般	9月1日(土) 7:00～12:00	約470人	三陸沖を震源とする最大震度6強の地震発生を想定し、社員の非常参集訓練、安否確認訓練、災害対策本部の設置、現車訓練、情報の共有・伝達訓練、及び津波避難訓練及び支社ビルからの避難訓練等を実施します。
	青森・八戸・盛岡 北上・一ノ関 大船渡・釜石各地区	9月1日(土) 7:00～12:00	約580人	駅構内で怪我をされたお客様の救済訓練、エレベーターからの救出訓練等を実施します。また、山田線において列車脱線による火災発生時の消火訓練、宮古駅で津波避難訓練等を実施します。
秋田	秋田支社管内 全般	9月3日(月) 7:00～12:00	約600人	県内陸中央部(強首温泉付近)を震源とする最大震度6強の地震発生を想定し、安否確認訓練、非常参集訓練、初動対応訓練、非常用電源移動訓練、非常用備蓄食品活用訓練、支社対策本部設置・運営訓練及び情報伝達訓練等を実施します。
	新潟支社管内 全般	9月1日(土) 7:00～14:00	約300人	新潟支社管内の各地を震源とするM7の地震発生を想定。支社災害対策本部を設置し、非常参集訓練、安否確認訓練、被災状況確認訓練及び駅間に停車した列車への対応訓練を実施します。
新潟	酒田、直江津、長岡、 新潟の各地区	9月1日(土) 7:00～12:00	約200人	各地区対策本部において、非常参集、安否確認訓練を実施します。駅ではお客様誘導訓練、駅間で停車した列車で負傷者が発生している想定での、お客様救済訓練を関係消防署と協力して実施します。また支社対策本部との衛星携帯電話による情報連絡訓練、映像伝送システム訓練を実施します。
	長野支社管内 全般	9月5日(水) 7:00～12:00	約2,500人	長野支社管内各地で最大震度7の地震発生を想定し、自職場及び駅所在駅への非常参集訓練、限られた要員での支社対策本部設置、情報収集、伝達・指示及び安否確認等、初動対応に重点を置いた訓練を実施します。また、乗務中の社員除く全社員を対象に安否確認訓練を実施します。
長野	松本・長野・小海・飯 山・上諏訪・信濃大町 の各地区	9月5日(水) 7:00～12:00	約250人	情報連絡拠点を設置し、支社対策本部と情報連絡拠点及び被災駅との情報伝達、非常参集者の被災駅への応援、被災想定駅においてのお客様避難誘導、救助・救命訓練及び初期消火訓練等を実施します。